

特別対談企画 後編

エコとユーモア・そして間知(まち・町)づくり!



常設展示場「リプチの森のたまご」外観

様々な方の思いが結集した美術館。松田さん、お話の中に出てくる秋山美術館についてお聞かせください。今回開館された秋山美術館は、秋山先生の作品を所蔵され、展示されています。

秋山 僕のコンセプトは美術館というのには美術館の中だけではないので、内側も外側も美術館です。外側というのは壁もそうだし、屋根もそう。空もそうだし、サフランの建物も美術館なんです。僕らにとっての美術館は、まさに全部が美術館です。美術館を出発して、三國街道歩いて、美術館に帰ってくる。とみんな顔を変えている。とんどん明るくなっている。嬉しそうに話してくる。ものすごく不思議です。でもその点に美術が持つ力があるのです。今回、秋山先生から秋山美術館をつくっていただき、美術館で定例的に「美術館大学」もやっています。展示をするだけでなく、講師を招

秋山 一人では決して出来なかつた美術館です。まちは歴史があつて、まちな真ん中の核には美がないと街づくりは難しくなります。美というものは生きているからです。だから美を育まないと、まちは絶対に崩壊するのです。でもそこに美があるという周辺が美しくなるといいです。空間の中には、静かな空間がある。聖なる空間がある。あつたときは教会であつたり、お寺であつたり、あるときは美術館でなければいけません。美術館でなければいけません。美術館があるというところは図書館もなければいけません。図書館と美術館って兄弟のような関係です。図書もまちな中にあると、もつといいです。

前回(12月8日号)に引き続きまして、斬新なアイデアに満ちた住宅建築をすすめ、街づくりをおこなっている高田建築事務所代表取締役(株)フォレスト・タカダ代表である高田清太郎さんと長岡市宮内出身で現在世界的に活躍されている多摩美術大学教授で秋山孝ポスター美術館館長の秋山孝さんから街づくりにかける夢を語っていただきます。よろしくお願いします。

水辺の環境を残した。15分ずつ水が出るようにしました。100年かかって来たまちを簡単に壊してはいけないのです。特に、まちな前は大事です。聞いた話によると、宮内町というところのプッチモデルとなつていきました。これは高田建築事務所の宮内だといふことによります。

高田 リプチの森をつくるにあたっては、この土地が持つ原風景をどう風にとりこむかを考えました。(二)は、長岡自動車学校の敷地1.6畝でした。15分ずつ水が出るようにしました。100年かかって来たまちを簡単に壊してはいけないのです。特に、まちな前は大事です。聞いた話によると、宮内町というところのプッチモデルとなつていきました。これは高田建築事務所の宮内だといふことによります。

高田 ユーモアと同じくらいコラボも大切ですよ。今回、秋山先生から秋山美術館をつくっていただき、美術館で定例的に「美術館大学」もやっています。展示をするだけでなく、講師を招

新しいまちづくりを目指して 高田建築事務所のチャレンジ



常設展示場「リプチの森のたまご」2F茶室にある窓「リプチのたまご」

た。それ以前は田んぼでした。太田川があり福島江もありました。散歩しやすくて水の流れる音がします。ちよろちよろ、ざざざざ、どぼどぼ。(二)は、音の風景として、ぼろぼろと豊かなくさす。そこで、まちの中に水を流そうと決めました。井戸水を利用した水門柱から水が落ちたときに音がするようにして、10時12時15時18時

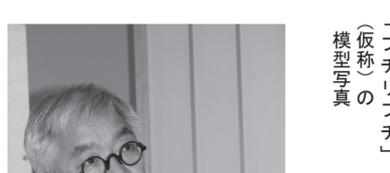
高田 「リプチの森」のいいところは宮内町で8分、長岡駅までは車で5分くらいです。その町であり三國街道は狭いながらも江戸時代からの交通の要衝でした。必然的に商業も栄えました。

高田 「リプチの森」のいいところは宮内町で8分、長岡駅までは車で5分くらいです。その町であり三國街道は狭いながらも江戸時代からの交通の要衝でした。必然的に商業も栄えました。

緑に包まれてい森「リプチ」の



高田 あの家は「リプチの森のたまご」で、エ



高田 「リプチの森」のいいところは宮内町で8分、長岡駅までは車で5分くらいです。その町であり三國街道は狭いながらも江戸時代からの交通の要衝でした。必然的に商業も栄えました。

高田 「リプチの森」のいいところは宮内町で8分、長岡駅までは車で5分くらいです。その町であり三國街道は狭いながらも江戸時代からの交通の要衝でした。必然的に商業も栄えました。

高田 「リプチの森」のいいところは宮内町で8分、長岡駅までは車で5分くらいです。その町であり三國街道は狭いながらも江戸時代からの交通の要衝でした。必然的に商業も栄えました。

高田 「リプチの森」のいいところは宮内町で8分、長岡駅までは車で5分くらいです。その町であり三國街道は狭いながらも江戸時代からの交通の要衝でした。必然的に商業も栄えました。

高田 「リプチの森」のいいところは宮内町で8分、長岡駅までは車で5分くらいです。その町であり三國街道は狭いながらも江戸時代からの交通の要衝でした。必然的に商業も栄えました。

常設展示場 200年住宅モデル展示場 オープンしました!

「200年住宅とは」住宅の長寿命化のため構造・耐久性・長期の保障・環境への配慮など、様々な評価によって選定された優良住宅のこです。

2F Living 2Fリビング 床はハイソファの無垢フローア。勾配天井は県産材のモクド空間で木のぬもれいびいLDK

Roof 屋根 太陽光発電パネルと集熱パネルを装備しています。

Meditation room 瞑想室 入ってみたいかわからない空間。ぜひご体験を

Bedroom 特定寝室 和の落ち着きを活かしたモダン和風。

「リプチの森のたまご」の見学をご希望の方は tel.080-4061-0886 までお電話ください

会場MAP 長岡市撰屋 リプチの森 至小千谷 至新潟

長岡東バイパス(国道17号) 町田交差点

JR上越新幹線 原信

宮内郵便局 秋山孝ポスター美術館 セツタヤ 吉乃川

宮内クリニック 宮内クリニク TAKADA ABILL

JR信越本線 宮内駅 宮内小 宮内中 サークルK 喜味屋 福島江

シネマチャオ 宮栄 国道長岡中之見交差点

モデル展示場

●売主:宅地造成企画 (株)フォレスト・タカダ 長岡市撰屋5-6-22 Tel 0258-39-2919 新潟県知事許可(第3591号)(社)新潟県宅地建物取引業協会(社)首都圏不動産公正取引協議会